

差別から人々を救う

SDGsの動画でいろいろな人たちが差別を受けているのを見た。その原因は肌や髪の色などの見た目、言葉や人種、性別や健康な人と病気や障害がある人だそうだった。なぜ、不平等な差別を受けてしまうのか。これ以上不平等な差別を増やさないために私たちができることはなにかのだろうか。

不平等な差別を受けてしまう原因は、差別をする人が自分と違うから、などと思っっていることだ。他にも不平等な差別を受けている人がたくさんいる。それは移民してくる人だ。世界の移民人口というグラフを見ると、千九百七十年から、二十五年までいっきに増えていることがわかる。これは、その国が移民を受け入れたことで増えたのだからだと思う。自分と違うからといって差別をしている人がいるが、「違うから」じゃなく、自分と同じ人間として見る方がいいのではないかと思う。その国の慣習や宗教、文化、などお互い違うところはたくさんある。違いがあるからこえ学び合い、発見することができるのだ。違うからといって差別はせず、お互いの違いを認め合い、理



解する。相手を大切にする気持ちを
持つことが大切になる。

確かに、お互いの気持ちを知ったり、
理解することが難しいこともあるが
もしれない。しかし、不平等な差別を
なくすためにはみんなのやさしい意志
が大切になってくると思う。違いを知り、
違いがあるのが当然だと理解してあ
げること。理解するのが難しくても
少しずつ相手の気持ちを考え、分かって
あげられる世界にしていきたい。また、
差別を受けている人がいたら、無視せ
ず相手によりそってあげるといいので
はないか。

出典 edu town 目標 ⑩ 人や国の不平等をなくそう

国谷裕子とチャレンジャー。未来のための
SDGs ② 豊かさに関するゴール